

むつ花木鳥選～第3号

平成21年7月28日

むつ市長 宮 下 順一郎 様

むつ市花・木・鳥選定委員会

委員長 宮 浦 雅 子

むつ市の花・木・鳥の選定について（答申）

平成21年7月2日付けむつ024～49により本委員会に諮問されたむつ市の花・木・鳥の選定について、慎重に審議した結果、次のとおり決定しましたので、ここに答申いたします。

記

1. 市の花「はまなす」

ハマナスは、周囲を海に囲まれている本市の海岸線に力強く根を張り、ピンクや赤の美しい花を咲かせ、香りも良い特徴的な花であるとともに、お盆に実が飾られるなど、古くから地域の生活に溶け込んでいることから、市民に親しまれている花であります。

また、花のもつ可憐なイメージが各団体において図案として活用され、あるいは推奨されていること、観光面などにおいて対外的なPR効果も期待できることから、むつ市の花にふさわしいと考えます。

表記については、優しさと柔らかさを感じさせる平仮名で「はまなす」とするものであります。

なお、ハマナスの認知度については、中・高年層が非常に高い一方で、若年層においてはやや低下するものと思われることから、将来のむつ市を担う子供達への理解促進に努めるよう求めるものであります。

2. 市の木「ひば」

ヒバは、日本三大美林に数えられ、その高級感や材質の素晴らしさなどから、青森県、下北を代表する全国的な知名度のある木であり、また、ヒバ材は古く江戸時代から重要な資源として地域の発展に大きく寄与するなど、永く市民に親しまれ、愛着の持たれている木であることから、市の木にふさわしいと考えます。

表記については、「はまなす」同様、優しさと柔らかさを感じさせる平仮名で「ひば」とするものであります。

3. 市の鳥「はくちょう」

ハクチョウは、海岸域をはじめ、湖沼や河川に多く飛来しており、水面（みなも）に泳ぐ姿が優雅であるとともに、冬の大空に飛翔する姿は絵のように美しいこと、大湊湾の白鳥が、青森県の天然記念物の指定を受けていることから、大人から子供まで広く市民に親しまれ、愛されている鳥であります。

むつ市にはオオハクチョウをはじめ、多くの種類のハクチョウが飛来していることから、幅広く包括性を持たせる意味での総称として、ハクチョウがむつ市の鳥にふさわしいと考えます。

表記については、「はまなす」、「ひば」同様、優しさ等を感じさせること、また統一性を持たせることなどから、平仮名で「はくちょう」とするものであります。